

令和8・9・10年度「西淀川区民間事業者を活用した基礎学力支援事業」公募型プロポーザル
に係る質問と回答

No.	質問	回答
1	令和7年度の本事業において、学校別・学年別・月別の参加人数・参加実績・出席率をご教示ください。	個人が特定される可能性の高い情報であることから、会場ごとにおける学校種別の参加人数・出席率（参加実績）のみを別紙のとおり回答します。
2	令和7年度の本事業において、年間実施回数・実施時間帯をご教示ください。	令和7年度の年間実施予定回数は、下記両会場共に92回です。 実施時間については次のとおりです。 近藤技研工業西淀川区民ホール：（原則）毎週月・水曜日 西淀川区民会館：（原則）毎週火・木曜日 ① 17:45～18:55 ② 19:00～20:10 ③ 20:15～21:25
3	令和7年度の本事業において、ICTツールの使用の有無をご教示ください。	・授業内における補助や自宅学習に資するための映像授業の配信等、オンライン学習プラットフォームが用いられています。 ・入退室管理システムを導入し、保護者に対する入退室時間のお知らせや警報等による休講情報の一斉配信等が行われています。
4	令和7年度の本事業において、会場内での授業以外で行われている保護者や受講生のサポート支援内容があればご教示ください。	・特別講座、学力測定テスト 定期テスト対策講座、入試対策講座、文章力強化に向けた講座、学力を把握するためのテスト等を実施（予定）されています。 ・相談体制 様々な教育相談を行うための専用窓口（電話、LINE等）の設置等が行われています。 ・自宅学習教材 教科書に準拠した教材や個人の学力に応じたプリント教材、パソコンやタブレット等で視聴できる映像授業の提供が行われています。 そのほか、アンケートの実施や保護者及び児童生徒との面談等が行われています。
5	本事業においてこれまでの成果や課題、今後の事業者に求めることができますございましたらご教示ください。	【成果】 児童生徒アンケート「以前分からなかった学習内容が分かるようになった」との問い合わせに対して、前年度割合以上の肯定的回答を得ています。（令和4年度以降） 【課題】 小学生の受講生が全体割合として少なく、校区を超えた参加や実施時間帯を要因として考えています。そのため、来年度からは小学校を会場とした実施に向けて調整中です。

		<p>【今後の事業者に求めること】</p> <p>本事業の目的を十分に理解した事業実施とともに、安定・継続的な事業実施を期待します。</p>
6	区内の小学生・中学生向けチラシの1回あたりの おおよその部数をご教示ください。	令和8年4月1日時点における区内市立小学校（5・6年生）・ 中学校の見込みの在籍児童生徒数は、約3,400人です。
7	令和8・9・10年度の中学校の対象者に関しては、 区のすべての中学校が通塾対象でしょうか、もしくは一部のみが対象でしょうかご教示ください。	本事業の対象は、区内在住の全小中学生です。 (小学生は5・6年生のみ)

別紙

近藤技研工業西淀川区民ホール		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	人数	参加実績 出席率															
中学校	13	87%	15	77%	17	87%	18	72%	18	71%	18	65%	15	77%	15	64%	
小学校	3	100%	3	95%	3	100%	4	96%	4	88%	4	91%	4	91%	4	81%	

西淀川区民会館		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月	
	人数	参加実績 出席率															
中学校	29	81%	29	60%	29	72%	28	74%	28	69%	28	76%	28	74%	31	71%	
小学校	7	87%	6	91%	7	88%	7	87%	7	97%	7	96%	7	88%	7	85%	